

須佐之男命の大蛇退治伝説の地を見下ろす カタクリの咲く山

松江ハイキングクラブ／島根

長野 至



山頂後線の秋色

島根県には1000mを越す山は50山ほどしかなく、うち30近くが広島、山口との境にあり、東部では三国山が鳥取・島根・広島3県の境に位置しているほかは、船通山が鳥取県境にあるだけである。

船通山は昔はブナなどの広葉樹に覆われ、豊富な水が流れる美しい山だったが、伐採で裸の山になりかけ、たまりかねた地元の人たちの必死の運動で今の森が残った歴史がある。一番人気は頂上台地のカタクリの花園。連休は台地が人で埋まってしまう。山頂から北へ緩やかに落ちる尾根の左右の沢を辿る2本の整備された登山道があり、趣の違う2つのコースを楽しむことができる。

国道314号線、奥出雲町横田から鳥取県日南への道を進み、大きな「船通山」の看板に従って進むと温泉「斐乃上荘」があり、その先に公園風の河原があって道が分岐する。右が「鳥上滝コース」、左が「亀石コース」の駐車場へ続いている。ここでは左の「亀石コース」で登ってみよう。駐車場から



玉峯山（松本清張『砂の器』舞台の亀嵩の山820m）からの船通山

森に入るとすぐ、沢に沿っての登りになる。高度が上がるにつれ、少しずつ明るくなり、やがて道は水平になっていくつかの谷を横切っていく。新緑・紅葉の季節、例えようもない輝きに会える道。水平なのは、かつて砂鉄採取のために作られたからと聞く。

再び登りになり、斜面を横切って登って行くと稜線に出てすぐ先に山頂がある。出雲神話にちなむ建造物が立ち、広い山頂からの展望が良い。カタクリは台地の一角にロープで囲まれて群生している。



Ⓜ 亀石コース駐車場 > 60分 > 山頂 > 45分 > 駐車場

Ⓧ 国道314号線→県道107号→県道108号→斐乃上荘→河原→亀石コース→駐車場
JR木次線ほかの公共交通は不便

Ⓜ 奥出雲町役場 TEL 0854-54-1221

Ⓜ 斐乃上荘 0854-52-0234 310円 第3日曜日

Ⓜ 多里 阿毘縁

Ⓜ 参考タイム Ⓜ 問い合わせ Ⓧ 交通 Ⓜ 地形図